

見野駐在所だより9月号

鹿 沼 警 察 署 0289-62-0110 見 野 駐 在 所 0289-65-0403

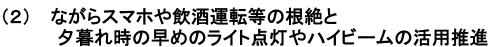
秋の交通安全県民総ぐるみ運動

期 間 令和7年9月21日(日)から9月30日(火)までの10日間 運動の重点 ~ マナーアップ!あなたが主役です ~

- (1) 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と 反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用推進
 - 歩行者も、横断歩道を渡ること、信号機のあるところでは、その 信号に従うことなどの交通ルールを守りましょう。

また、運転者に対して手を挙げて横断する意思を明確に伝えるなど、自らの安全を守るための交通行動を実践しましょう。

- 〇 斜め横断や走行する自動車の直前直後横断は違反です。 危険ですのでやめましょう。
- 夕暮れ時や夜間に交通事故に遭わない様にするために、反射 材用品やLEDライト等を活用しましょう。
- 夜間は必ず反射材用品等を身に着け、自動車の運転者等に早 めに自分の存在を知らせましょう。



○ 運転中のスマートフォン等の通話や画面を見ることは交通事故 に直結する大変危険な行為です。

運転中は、運転に集中しましょう。

- 「飲酒運転等を絶対にしない、させない」という「飲酒運転を許さない社会環境」をつくりましょう。
- 二日酔い等による飲酒運転も犯罪です。前日のアルコールが翌日も残っている可能性がありますので、アルコール検知器で確認しましょう。
- 夕暮れ時は前照灯を早めに点灯し、自分の車の存在を周囲に 知らせましょう。
- 〇 夜間、対向車や先行車がいない場合は原則ハイビームで走行し、歩行者等の早期発見に努めましょう。
- (3) 自転車・特定小型原動機付自転車の 交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

本的なルールを遵守し、安全な利用をしましょう。

〇 自転車乗車中の交通事故で亡くなら れた方の約5割が、頭部に致命傷を負っ ています。

自転車や特定小型原動機付自転車を 利用する際は、必ず頭部保護に効果の あるヘルメットを着用しましょう。

(努力義務)





杨木県警察本部

~自転車安全利用五則~

- 1 車道が原則、左側を通行歩道は例外、歩行者優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って 安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

